

財融貸付金の証券化の検討状況等について

1 . これまでの検討状況

(1) 財政融資資金貸付金の証券化に関する実務検討会

理財局では、「財政融資資金貸付金の証券化に関する実務検討会」を開催し、財政融資資金貸付金の証券化の実施に向け、民間の知見を活用しつつ実務的・技術的な検討を進めているところ。

(開催状況)

- 第 1 回(2/27) 経緯説明及び今後の進め方
- 第 2 回(3/8) 証券会社からのヒアリング及び質疑応答 (4 社)
- 第 3 回(3/16) 証券会社からのヒアリング及び質疑応答 (4 社)
- 第 4 回(3/29) 証券会社からのヒアリング及び質疑応答 (4 社)
- 第 5 回(4/3) 法律事務所からのヒアリング及び質疑応答
- 第 6 回(4/17) 証券会社からのヒアリング及び質疑応答 (2 社)
アドバイザーの募集・選定について
- 第 7 回(5/15) アドバイザーの募集・選定について
格付会社からのヒアリング及び質疑応答 (2 社)
- 第 8 回(5/29) 格付会社からのヒアリング及び質疑応答 (3 社)
- 第 9 回(6/18) 財政融資資金貸付金の証券化のメリットについて

(2) 証券化に関するアドバイザーの選定

財政融資資金貸付金の証券化アドバイザーを選定、公表(6 月 20 日)

2 . 今後のスケジュール

- ・証券化スキームの検討
- ・コンピューターシステムの整備
- ・引受会社(アレンジャー)の選定(10 月 ~ 11 月)
- ・証券化した商品に対する格付けの取得
- ・諸準備を終えた段階で、証券化を実施(1 月 ~ 2 月)
(19 年度 : 最大 2,000 億円程度。予算措置済。)

(参考1) 財政融資資金貸付金の証券化に関する実務検討会 名簿

川口 有一郎	早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授
河村 小百合	日本総合研究所主任研究員
川村 雄介	長崎大学経済学部教授
國枝 繁樹	一橋大学国際・公共政策大学院助教授
高橋 則広	農林中央金庫開発投資部長
永山 篤史	第一生命保険相互会社ストラクチャー投資部長
広田 真一	早稲田大学商学部助教授

(五十音順、敬称略)

(参考2) 証券会社ヒアリング実施先

クレディ・スイス証券株式会社
ゴールドマン・サックス証券株式会社
JPモルガン証券株式会社
新生証券株式会社
大和証券SMB C株式会社
ドイツ証券株式会社
日興シティグループ証券株式会社
野村証券株式会社
フィンテックグローバル株式会社及びバークレイズ・キャピタル証券株式会社
みずほ証券株式会社
三菱UFJ証券株式会社
メリルリンチ日本証券株式会社
モルガン・スタンレー証券株式会社
リーマン・ブラザーズ証券株式会社

(五十音順)

(参考3) 格付会社ヒアリング実施先

株式会社格付投資情報センター
株式会社日本格付研究所
スタンダード・アンド・プアーズ
フィッチ・レーティングス
ムーディーズジャパン株式会社

(五十音順)

(参考 4)

報 道 発 表

平成 1 9 年 6 月 2 0 日
財 務 省

財政融資資金貸付金の証券化に関するアドバイザー選定手続きの結果について

財政融資資金貸付金の証券化に関するアドバイザー選定手続きを実施した結果、アドバイザーは下記の 2 社となりました。

記

(正) 大和証券エスエムビーシー株式会社

(副) 三菱 U F J 証券株式会社

アドバイザーは、財政融資資金貸付金の証券化商品の設計に当たり、財政融資資金貸付金の特性、実務上の各種論点（契約、システム対応等）を踏まえつつ、証券化によるメリットの実現やコスト最小化のための方策にかかる助言等を当局に対して行うものである。

なお、本証券化商品の引受・販売を業務とするアレンジャーについては、今秋を目途に別途の競争的手続きにより選定することとしている。

(以上)

連絡・問い合わせ先

財務省 理財局 財政投融资総括課 法規係

電話 代表 03(3581)4111(内線 5668)